

2025年6月25日

第26期（令和7年度） 第3回理事会式次第

1.日時： 2025年6月25日 （水） 16:00～17:00

2.場所： 千代田区神田神保町 1－2－5 和栗ハトヤビル6階
NPO法人SOS総合相談グループ内 会議室

3.出席者（敬称略）：

理事：本郷亮、石田泉、角田榮二、宮田浄子、齋藤眞弓、川崎達也、勝田基、
大澤雅勝、鈴木亨、小林慶子、松木将企、中村哲志、栗原哲哉
(わらい)谷治博史、大和陽一郎、吉川知宏、田中周子、本山恭子

監事：松下明夫、津吹一晴

【出席者数】理事18名（内オンライン5名）、監事2名（内オンライン0名）

<欠席者> 川邊憲一、蓮井俊治

【欠席者数】理事2名、監事0名

4.議事：

（1）理事長挨拶

（2）議事録署名人指名

（3）審議事項

なし

（4）討議事項

なし

（5）報告事項

①相談業務委員会

・相談実績

・相談業務委員会報告

②事業推進委員会

③研究・研修委員会

④情報管理委員会

⑤総務・財務委員会

⑥25周年記念イベント実行委員会

（6）事務局報告等その他

次回理事会： 2025年7月23日（水） 16:00 ～

第 26 期（令和 7 年度）第 2 回理事会議事録

1. 日時：2025 年 5 月 1 日（木）16:00～17:00
2. 場所：千代田区神田神保町 1－2－5 和栗ハトヤビル 6 階
NPO 法人 SOS 総合相談グループ内会議室

<出席者>

（理事）

本郷 亮、石田 泉、角田 榮二、宮田 浄子、齋藤 眞弓、谷治 博史、大山 光男、
大和 陽一郎、高木 佳子、吉川 知宏、川崎 達也、田中 周子、勝田 基、大澤 雅勝、
鈴木 亨、川邊 憲一、清水 倫子、香取 美恵子、栗原 哲哉

（監事）

松下 明夫、津吹 一晴

（敬称略）

- ・出席者：理事 18 名、監事 2 名（内オンライン出席：理事 7 名、監事 0 名）
- ・欠席者：理事 1 名、監事 0 名（下線欠席）

3. 理事長挨拶

今回が現メンバーで行う最後の理事会となる。これまでご協力いただき感謝申し上げます。

4. 議事録署名人の指名

議事録署名人として、勝田 基、大澤 雅勝の両氏が指名され両氏とも承諾した。

5. 審議事項

①新規入会者の件

- ・泉谷 史郎 氏について紹介者の栗原哲哉から紹介があり、異議なく承認された。その後、本人から挨拶があった。

②第 25 期通常総会議案、報告等について（最終）

栗原事務局長から総会の全資料について説明の後、松下、津吹両監事から監査報告があり、異議なく承認された。

その後、栗原事務局長から資料に基づき総会当日のスケジュール等について説明があった。

本郷理事長から各発表者に対し、説明は要点中心にするよう依頼があった。

6. 討議事項

なし

7. 報告事項

（1）25 周年記念イベント実行委員会

前回から大きな進展はなし

（2）相談業務委員会

①4 月度相談実績

石田委員長から資料に基づき下記の説明があった。

- ・4 月度相談実績は単月 246 件・▲5 件/前年比となり、通期で過去 3 番目となった。

（3）事業推進委員会

前回から大きな進展はなし

（4）研究・研修委員会

宮田委員長から 4/16 に行った同委員会について報告があった。

- ・研修会は今年度 5 回を計画しており、介護関係、研修忘年会、法改正に関する部会間研修会等を予定している。

(5) 情報管理委員会

なし

(6) 総務・財務委員会

なし

8. 事務局報告、その他

栗原委員長から資料に基づき説明があった。

- ・5 月は総会の関係で理事会スケジュールが変更になっているので注意して欲しい。

次回開催予定：6 月 25 日（水）16:00～

以上

2025 年 6 月 3 日

議 長

本 郷 亮

議事録署名人

大 澤 雅 勝

議事録署名人

勝 田 基

第26期（2025年度）5月度分野別相談件数実績

大分類	前期同月累計		今期				内 一般相談		
			当月	累計		前期 差異	前期	今期	差異
法律	163	36%	109	224	46%	61	3	1	▲ 2
税務・金融（注1）	68	15%	28	70	14%	2	1	1	0
不動産	47	10%	14	30	6%	▲ 17	3	2	▲ 1
心理	26	6%	18	29	6%	3	0	1	1
家庭・教育	24	5%	19	27	6%	3	3	1	▲ 2
暮らし	22	5%	10	17	3%	▲ 5	1	0	▲ 1
社保・労務	38	8%	11	25	5%	▲ 13	0	1	1
相続・遺言	67	15%	33	66	14%	▲ 1	1	0	▲ 1
計	455	100%	242	488	100%	33	12	7	▲ 5

（注1）経営は税務・金融に含む

同月比較	前期同月	当期同月	同月差異	備考
	204	242	38	過去最高
差異説明	（増要因）イオン+20、電通+9、東京ガス+8、小糸製作所協力会+8、TOPPAN+7 （減要因）富士フイルム共済会-9、農中旧友会-6、王子-4、日本野鳥の会-4 （増減内訳）増加：23団体/86件・減少：16団体/-43件・一般：-3件・解約：-1件			

累計比較	前期累計	当期累計	累計差異	備考
	455	488	33	過去最高
差異説明	（増要因）イオン+32、サントリー+11、電通+11、小糸製作所協力会+9 （減要因）富士フイルム共済会-13、東日本OB会-9、農中庫旧友会-8 （増減内訳）増加：24団体/125件・減少：19団体/-80件・一般：-5件・解約：-5件			

（参考）	当月実績件数	当期累計件数	前期累計件数	差異
土曜日相談	26	42	38	4
クイックレスポンス	1	2	10	▲ 8
面談による相談	52	101	91	10
内ZOOM相談	28	50	32	18

2025年5月度 顧客別相談実績件数

	顧客 コード	顧客名	契約			第25期		第26期		前期比較
			開始	終了	区分	同月累計	年間値	当月	累計	差異
1	129	イオングッドライフクラブ	2001/2			117	729	71	149	32
2	101	TOPPANグループ福祉会	1999/4			29	195	16	31	2
3	140	サントリーホールディングス株式会社	2010/10			20	136	15	31	11
4	135	東京ガス株式会社	2010/4			20	140	19	27	7
5	153	株式会社電通	2013/4			12	101	10	23	11
6	175	読売グループ共済会	2021/4			14	94	6	19	5
7	103	東京電力ホールディングス株式会社	2001/10			18	100	12	18	0
8	170	富士フイルム共済会	2019/9			28	96	5	15	△ 13
9	114	アサヒグループ共済会ニコット	2005/6			12	100	8	14	2
10	105	オムロン株式会社	2002/8			20	76	7	14	△ 6
11	122	三菱UFJ信託銀行株式会社	2000/6			6	89	2	13	7
12	104	物産会	2002/2			11	56	4	10	△ 1
13	169	テルモ株式会社	2019/9			4	62	4	9	5
14	186	協同組合小糸製作所協力会	2025/4		新規	—	—	8	9	—
15	102	リコーグループ福祉会	2000/8			9	66	7	8	△ 1
16	163	京浜急行電鉄株式会社	2018/4			0	7	1	8	8
17	137	味の素グループ共済会	2010/6			15	47	4	8	△ 7
18	124	オリンパス労働組合	2007/8			8	35	3	7	△ 1
19	119	メディパルグループ共済会	2006/9			10	55	4	6	△ 4
20	165	公益財団法人日本野鳥の会	2018/7			14	76	4	6	△ 8
21	156	ヤマザキ製パン従業員組合	2013/6			3	26	1	5	2
22	106	キャノン労働組合	2002/9			4	30	2	4	0
23	183	一般社団法人サトーグループ共済会	2024/8		新規	0	18	0	4	4
24	154	東日本鉄道OB会	2013/4			13	46	3	4	△ 9
25	184	BIPROGY福祉会	2025/4		新規	—	—	2	3	—
26	168	株式会社トーキン	2018/8			1	13	1	3	2
27	187	小糸九州株式会社	2025/4		新規	—	—	3	3	—
28	166	松竹株式会社	2018/8			1	18	1	3	2
29	133	長瀬産業株式会社	2009/11			1	7	1	3	2
30	174	農林中央金庫旧友会	2020/5			11	65	0	3	△ 8
31	117	富士フイルムビジネスイノベーション	2005/7			3	32	2	3	0
32	160	エースコック株式会社	2017/11			3	13	1	2	△ 1
33	188	コイト電工株式会社	2025/4		新規			2	2	—
34	180	長野県信用組合	2024/4			0	5	2	2	2
35	131	理研ビタミン株式会社	2009/5			1	4	1	2	1
36	176	鈴与シンワート株式会社	2021/4			1	5	2	2	1
37	110	キャノングループ労働組合協議会	2004/9			2	16	0	1	△ 1
38	144	王子マネジメントオフィス株式会社	2011/4			6	27	0	1	△ 5
39	162	株式会社J-BISメンテナンス	2018/4			0	2	1	1	1
40	108	株式会社ダイショー	2002/10			0	1	1	1	1
41	164	株式会社小糸製作所	2018/6			2	40	0	1	△ 1
42	178	株式会社村上開明堂	2022/6			2	11	1	1	△ 1
43	107	全オカムラ労働組合連合会	2002/10			3	20	0	1	△ 2
44	177	東京地下鉄株式会社	2022/6			5	35	0	1	△ 4
45	185	Space Direction株式会社	2025/4		新規	—	—	0	0	—
46	181	エビデント労働組合	2024/3			6	9	0	0	△ 6
47	121	コスモ・バイオ株式会社	2007/6			0	1	0	0	0
48	158	ドコモ同友会	2014/12			1	12	0	0	△ 1
49	173	株式会社ENEOS NUC	2020/5			0	2	0	0	0
50	139	株式会社コスモテック	2010/8			0	2	0	0	0
51	155	株式会社ネクセライズ	2013/5			0	0	0	0	0
52	126	株式会社電通プロモーションプラス	2008/8			0	3	0	0	0
53	182	株式会社東京金融取引所	2024/4			2	8	0	0	△ 2
54	179	全内田洋行労働組合	2023/9			0	5	0	0	0
55	127	東京書籍株式会社	2008/12			0	0	0	0	0
56										0
57	900	一般				12	40	5	7	△ 5
58	999	調整（※前期契約解約分）				5	5	0	0	△ 5
合 計						455	2,781	242	488	33

月別相談実績件数の経年比較

			顧客数 (期首)	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		順位
				当月	当月	累計	当月	累計	当月	累計	当月	累計	当月	累計	当月	累計	当月	累計	当月	累計	当月	累計	当月	累計	当月	累計	当月	
1	第13期	2012年度	53	176	181	357	201	558	197	755	172	927	189	1,116	200	1,316	208	1,524	163	1,687	167	1,854	191	2,045	171	2,216	9	
2	第14期	2013年度	56	204	222	426	231	657	191	848	175	1,023	202	1,225	212	1,437	170	1,607	170	1,777	201	1,978	199	2,177	176	2,353	8	
3	第15期	2014年度	53	202	205	407	186	593	201	794	130	924	180	1,104	288	1,392	200	1,592	171	1,763	203	1,966	219	2,185	212	2,397	7	
4	第16期	2015年度	52	167	180	347	224	571	243	814	136	950	152	1,102	181	1,283	164	1,447	180	1,627	178	1,805	194	1,999	169	2,168	11	
5	第17期	2016年度	48	186	151	337	199	536	159	695	135	830	182	1,012	171	1,183	161	1,344	144	1,488	164	1,652	181	1,833	178	2,011	12	
6	第18期	2017年度	48	125	152	277	154	431	163	594	138	732	160	892	191	1,083	179	1,262	144	1,406	154	1,560	162	1,722	166	1,888	13	
7	第19期	2018年度	52	172	164	336	176	512	175	687	159	846	183	1,029	205	1,234	174	1,408	208	1,616	178	1,794	193	1,987	221	2,208	10	
8	第20期	2019年度	51	205	190	395	261	656	263	919	220	1,139	246	1,385	250	1,635	265	1,900	234	2,134	218	2,352	260	2,612	236	2,848	1	
9	第21期	2020年度	53	193	188	381	235	616	258	874	194	1,068	257	1,325	240	1,565	205	1,770	226	1,996	194	2,190	203	2,393	280	2,673	5	
10	第22期	2021年度	50	248	201	449	245	694	169	863	151	1,014	217	1,231	231	1,462	243	1,705	207	1,912	167	2,079	172	2,251	251	2,502	6	
11	第23期	2022年度	47	228	211	439	243	682	206	888	190	1,078	235	1,313	207	1,520	233	1,753	205	1,958	205	2,163	261	2,424	299	2,723	4	
12	第24期	2023年度	48	246	223	469	274	743	231	974	203	1,177	245	1,422	236	1,658	254	1,912	226	2,138	225	2,363	227	2,590	234	2,824	2	
13	第25期	2024年度	51	251	204	455	238	693	245	938	202	1,140	240	1,380	251	1,631	213	1,844	209	2,053	239	2,292	230	2,522	259	2,781	3	
14	第26期	2025年度	55	246	242	488	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
過去順位				3	1	1																						

(第2回相談業務委員会資料)

今後の予定とご依頼事項について

1. 第2回相談業務委員会

・日時：2025年6月25日 15:00～15:45

・出席者：

石田委員長

中村哲志不動産部会長、田中周子心理部会長（オンライン）、小林慶子家庭・教育部会長、齋藤眞弓暮らし部会長、本山恭子社会保険・労務部会長（オンライン）、鈴木亨相続・遺言部会長

本郷亮理事長（オブザーバ）

栗原事務局長

（欠席）川邊憲一税務・金融部会長、大和陽一郎法務部会長

2. 議事

- ①事例の作成状況と内容の確認について
- ②事例集への執筆者、編集者の氏名掲載について
- ③今後の予定について

3. 議事内容

①事例の作成状況と内容の確認について

・事例作成状況（詳細別紙）

計49事例

～執筆、取りまとめありがとうございました。

・ご依頼事項

・各事例の内容確認をお願いします。

・確認事項

①回答、解説が適切であるか？

②固有名詞の記載、プライバシー保護上の問題はないか？

③非弁等の問題はないか？

④語句等の誤りはないか

※字数制限をお願いしていましたが、原則として提出いただいた文字数を尊重して編集します。

・確認方法

・各部会長に一任

・各位へ提出いただいた事例のPDFを送付しますので部会メンバーに転送し確認依頼（推奨）

・変更がある場合は修正版を事務局へ提出ください。

・締切：7/7（月） 事務局：中村まで

②事例集への執筆者、編集者の氏名等掲載について

<記載案>

裏表紙裏（予定）

<執筆>

津吹 一晴、松下 明夫、角田 榮二、川邊 憲一、岩田 直也、筒貫 健人、野上 浩二郎
 菅原 和夫、本橋 克典、大山 光男、中村 哲志、小林 尚子、松山 朋子、齋藤 祐子、
 大下 いずみ、水野 邦雄、鈴木 由美子、笠原 健治、香取 昂宏、清水 倫子、谷治 博
 史、若林 明、木村 誠、宮田 淨子、香取 美恵子、設楽 昌明、松木 将企、竹下 克
 司、田邊 布由、石田 泉、鈴木 亨、東村 謙、大澤 まどか、小林 佳苗、鈴木 利光

<編集>

石田 泉、川邊 憲一、中村 哲志、田中 周子、小林 慶子、齋藤 眞弓、本山 恭子、鈴
 木 亨、栗原 哲哉 中村 央子、丸山 玲子

<協力>

弁護士法人ワンストップ法律相談グループ

裏表紙

NPO（特定非営利活動法人）S O S総合相談グループ

2025 年 10 月発行

発行者 本郷 亮

発行

NPO（特定非営利活動法人）S O S総合相談グループ

〒101-0051

東京都千代田区神田神保町 1－2－5 和栗ハトヤビル 6 F

TEL 03-3291-4120(代) <https://www.sos-sodan.jp/>

本書のコピー・転載は禁止します

③今後の予定について

- ・～7/7 : 事例確認→法務部会チェック
- ・～8/4 : 法務部会チェック完
- ・～9/中 : 印刷準備完了
- ・9/24（水）: 第3回相談業務委員会（15:00～）
- ・～10/初 : 印刷完了
- ・10/17 : 記念セミナーで配布（お客様、会員）、ポータルで公開
- ※8 上旬～ : 順次動画作成

以上

令和7年度第2回 相談業務委員会 相談事例集第2 版原稿提出状況

2025/6/25

NO	部会名	部会	執筆者	タイトル	事例集カテゴリ							
					①お金 と税金	②不動 産	③ここ ろの悩 み	④家庭 と教育	⑤介護 など生 活全般	⑥社会 保険や 労務	⑦相続 や遺言	備考
1	税務金融	税務 1	川邊	税務申告後、領収書破棄してしまい	◎							
2	税務金融	税務 2	岩田	財産分与について	◎							
3	税務金融	税務 3	筒貫	退職に伴う税金について	◎							
4	税務金融	税務 4	野上	不動産売却時の税金の計算について	◎							
5	税務金融	税務 5	津吹	生命保険の契約内容について	◎							
6	税務金融	税務 6	角田	老後の生活資金対策・資産形成について	◎							
7	税務金融	税務 7	松下	定期借地権マンションの評価について	◎							
8	不動産	不動産 1	本橋①	売れない土地の処分について		◎					○	
9	不動産	不動産 2	本橋②	空き家の処理について		◎						
10	不動産	不動産 3	大山	賃貸不動産の売却		◎						
11	不動産	不動産 4	小林尚子	賃料値上げ		◎						
12	不動産	不動産 5	菅原①	工事ミスについて		◎						
13	不動産	不動産 6	菅原②	賃貸立ち退きについて		◎						
14	不動産	不動産 7	中村哲志	中古マンションの購入について			◎					
15	心理	心理 1	水野①	拘りが強くコミュニケーションの難しい親族への対応			◎					
16	心理	心理 2	水野②	妻の気持ちを理解できない夫			◎					
17	心理	心理 3	松山①	発達に特徴のある幼稚園児とお友だちとのトラブル			◎					
18	心理	心理 4	松山②	大学に行けなくなってしまった娘への対応			◎					
19	心理	心理 5	大下	小6の娘の不登校について			◎					
20	心理	心理 6	齋藤祐子	知らぬ間に背負ったトラウマが深層心理から蘇る瞬間				◎				
21	心理	心理 7						◎				
22	家庭教育	家庭教育 1	清水倫子①	夫婦間の悩み				◎				
23	家庭教育	家庭教育 2	香取昂宏	離婚について				◎				
24	家庭教育	家庭教育 3	水野邦雄①	熟年離婚を考える				◎				
25	家庭教育	家庭教育 4	清水倫子②	お子様への暴力について				◎				
26	家庭教育	家庭教育 5	鈴木由美子	婚約者とのトラブル				◎				
27	家庭教育	家庭教育 6	笠原	離婚後の入院時保証人について				◎				
28	家庭教育	家庭教育 7										
29	暮らし	暮らし 1	木村誠①	遠方に住む介護が必要な親から電話が頻回なケース					◎			
30	暮らし	暮らし 2	木村誠②	介護が必要な親が病院から退院を迫られているケース					◎			
31	暮らし	暮らし 3	若林明	前頭葉型認知症の父と統合失調症の母、在宅介護					◎			
32	暮らし	暮らし 4	谷治	認知症等を発症する前の事前の任意後見契約とは？					◎			
33	暮らし	暮らし 5	津吹	近隣トラブル					◎			
34	暮らし	暮らし 6	本橋①	遺産分割前の相続預金の払戻し制度					◎		○	
35	暮らし	暮らし 7	本橋②	「高齢者」のアパート探し					◎			
36	社労士	社会保険労務 1	笠原	介護休業終了後の復職について						◎		
37	社労士	社会保険労務 2	香取美恵子	妻を健康保険の扶養に入れたい						◎		
38	社労士	社会保険労務 3	田邊	短期の育児休業と社会保険料免除について						◎		
39	社労士	社会保険労務 4	竹下	業務委託について						◎		
40	社労士	社会保険労務 5	設楽	年金について						◎		
41	社労士	社会保険労務 6	松木	休職・休業時の生活保障に関する概要（傷病手当金・労災給付）						◎		
42	社労士	社会保険労務 7	宮田	定年退職後の健康保険の加入について						◎		
43	相続遺言	相続遺言 1	大澤ま①	相続権について							◎	
44	相続遺言	相続遺言 2	石田	終活について							◎	
45	相続遺言	相続遺言 3	鈴木亨	遺産分割について ～不動産評価、生命保険							◎	
46	相続遺言	相続遺言 4	東村	相続遺留分について							◎	
47	相続遺言	相続遺言 5	松下	相続に関わる税金等							◎	
48	相続遺言	相続遺言 6	鈴木利光	生前贈与がよいのか？							◎	
49	相続遺言	相続遺言 7	大澤ま②	遺言書の書き換えについて							◎	
50	相続遺言	相続遺言 8	小林佳苗	自宅の生前贈与について							◎	
					◎ 7 ○ 0	6 0	6 0	8 0	7 0	7 0	8 2	49 2

2025 年度 第 3 回事業推進委員会議事録

日 時	2025 年 6 月 11 日（水）16:00～17:00
場 所	SOS 会議スペース
出席者	事務所：角田榮二、大澤雅勝、勝田基、尚樹孝雄、香取昂宏、多田 純、柳亭左龍 本郷 亮（OB） 栗原哲哉、栃原広幸（記） Zoom：本橋克典、板橋英隆、細川 潤 （欠席：田沼和男、高瀬公芳、泉谷史郎）（敬称略）
議 題	
1. 創立 25 周年記念イベントについて 2. 事業企画室報告	
1. 創立 25 周年記念イベントについて	<p>栗原事務局長より事業推進委員会における顧客訪問の具体的な進め方について資料に沿って説明。 主な項目として、①資料やスケジュール等が複雑なやり取りになるため「特設サイト」を設置、顧客訪問アポイントや訪問後の報告書等含めて事務局との連絡の効率化を図ること、②今回お客様に顧客紹介を依頼することの趣旨については営利目的としての売上増ではなく、あくまでも現状の相談サービスという事業の継続が目的であること等が説明された。</p> <p>その後参加者との間でやり取りがあったが、主な内容として；</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ SOS 概要説明について、特に A 分類顧客は既に知っているから不要では？ （回答）今回はお客様から更にその先の顧客をご紹介する際に必要な資料であることと、A 分類顧客でも未説明であるところもあり特設サイト（顧客リストの備考欄）に記載している。 ※会議終了後、特設サイトに「事務局からの連絡」として「顧客面談時の説明について」を追記（6/12 更新）。 顧客との面談の際に①SOS 概要、②相談実績、③感謝会招待状、④お客様向けご依頼（新規顧客）の 4 つの資料を事務局にて準備するが、説明の順序、有無については相手先の状況（SOS への理解度、関係性、相談の状況等）により適宜変更いただくようにした。 ・ 顧客紹介についてはどのタイミングで依頼するのか？ （回答）基本的にアポイント取得時ではなく、訪問して直接お会いした際にご依頼する。 ・ 顧客招待枠は増やせるのか？ （回答）可能だができるだけ上層部の方に参加いただくように依頼する。 ※特設サイトに感謝会出席枠については原則として先方の事務局関係者として、枠を超える場合は「枠+5」以内とすること等が新たに追記された（6/12 更新）。 <p><追記> 特設サイトに「事務局からの連絡」欄を新たに設置しました。随時更新してまいりますので内容確認いただくようお願いいたします。</p>
2. 事業企画室報告	<p>栗原事務局長より前月の相談件数が 242 件で 5 月度としては過去 1 位となった旨説明があった。</p>
以上	
●次回開催は、2025 年 7 月 16 日（水）16:00～17:00	

25周年記念感謝会：招待顧客分類・担当表

2025/5/27

<分類>

<対応方法>

- A 新規顧客紹介依頼：訪問：役員+事業推進委員or事業企画室
 B 関係性強化：訪問：事業推進委員or事業企画室
 C 解約リスク対策：訪問：役員+事業推進委員or事業企画室
 D 通常顧客：招待状郵送
 E 特定顧客（新規、窓口変更、戦略（ポータル運用、労働組合）等）

NO	CD	顧客名	分類	役員	事業推進	感謝会 招待枠
1	129	イオングッドライフクラブ	A	本郷	栗原	5
2	101	TOPPANグループ福祉会	A	本郷	栗原	5
3	170	富士フイルム共済会	A	宮田	大澤	3
4	165	公益財団法人日本野鳥の会	A	本郷	勝田	4
5	102	リコーグループ福祉会	A	本郷	勝田	3
6	169	テルモ株式会社	A	宮田	大澤	5
7	153	株式会社電通	A	角田	多田	3
8	175	読売グループ共済会	A	角田	大澤	3
9	177	東京地下鉄株式会社	A	石田	大澤	3
10	154	東日本鉄道O B 会	A		勝田	2
11	183	一般社団法人サトーグループ共済会	A	本郷	多田	3
12	184	BIPROGY福祉会	A	石田	栃原	3
13	164	株式会社小糸製作所	B		香取	3
14	176	鈴与シンワート株式会社	B		栗原	3
15	162	株式会社J-BISメンテナンス	B	角田		2
16	126	株式会社電通プロモーションプラス	C	角田	勝田	2
17	127	東京書籍株式会社	C	角田	大澤	2
18	139	株式会社コスモテック	C	宮田	勝田	3
19	133	長瀬産業株式会社	C	石田	多田	3
20	121	コスモ・バイオ株式会社	C	本郷	尚樹	2
21	140	サントリーホールディングス株式会社	E	本郷	栗原	2
22	122	三菱UFJ信託銀行株式会社	E		栗原	3
23	107	全オカムラ労働組合連合会	E		栗原	3
24	114	アサヒグループ共済会ニコット	E	本郷	栗原	2
25	105	オムロン株式会社	E	本郷	栗原	3
26	124	オリンパス労働組合	E		栃原	2
27	144	王子マネジメントオフィス株式会社	E		栃原	2
28	119	メディパルグループ共済会	E		栗原	2
29	106	キヤノン労働組合	E		栃原	2
30	156	ヤマザキ製パン従業員組合	E		栗原	3
31	117	富士フイルムビジネスイノベーション労働組合	E		栗原	3
32	179	全内田洋行労働組合	E		栃原	2
33	180	長野県信用組合	E		栗原	2
34	158	ドコモ同友会	E		栗原	2
35	185	Space Direction株式会社	E	本郷	香取	2



SOS総合相談グループ創立25周年記念 お客様感謝会

記

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて このたび私ども「SOS総合相談グループ」は本年8月をもってNPO法人創立25周年を迎えることになりました。これもひとえに皆様のご厚誼、ご支援の賜物と深く感謝申し上げます。

つきましては、日頃のご厚情を感謝し 右記の通りささやかですが「創立25周年記念セミナー・感謝会」を開催することと致しました。

ご多忙のこととは存じますが是非ともご来臨賜りますようお願い申し上げます。

敬 具

令和7年6月吉日



1. 日 時：令和7年10月17日(金) 16:00～19:00

2. 場 所：出版クラブホール

〒101-0051

東京都千代田区神田神保町 1-32

※地下鉄神保町駅 A5 出口より徒歩2分

3. 当日スケジュール

① 記念セミナー「吉原噺～江戸文化と吉原」

講師：時代考証家 山田順子氏

② 特別対談 「歴史ドラマの裏側」(仮)

出演：時代考証家 山田順子氏

落語家 柳亭左龍師匠

③ 懇親会

お手数ながら、9月1日(月)迄に同封の返信用はがきにてご出欠のほどをお知らせくださいますようお願い申し上げます。

特定非営利活動法人(NPO) SOS 総合相談グループ
理事長 本郷 亮

SOS総合相談グループ創立 25 周年記念 お客様感謝会

2025 年 10 月 17 日 (金) 16:00 ~ 19:00
於：出版クラブホール

V*V*V*V 記念セミナー V*V*V*V

① 「吉原噺 ～江戸文化と吉原」

- 日本でただ一人の女性時代考証家
- 「クイズ面白ゼミナール」(NHK) の歴史クイズの出題・構成担当
- 「JIN-仁-」(TBS)、「一休さん」(CX)、「天皇の料理番」(TBS) 等多くの番組の時代考証、構成を担当
- 現在は「べらぼう」(NHK) の時代考証を担当し、テレビ、雑誌で活躍中



山田 順子氏

② 特別対談：山田順子氏・柳亭左龍師匠 「歴史ドラマの裏側」(仮)

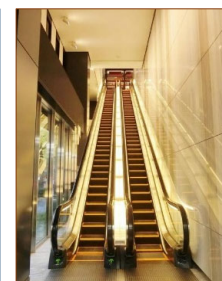


柳亭左龍師匠

- 1993 年に柳家さん喬に入門後、2006 年真打昇進 六代目「柳亭左龍」を襲名
- 東京女子大学准教授として日本の古典芸能・江戸文化を教える
- NHK 大河ドラマ「青天を衝け」「べらぼう」の江戸言葉の指導
「べらぼう」では瑠璃作家・烏亭焉馬役としても出演
- SOS 総合相談グループ会員

<出版クラブホール>

13



地下鉄神保町駅 A 5 出口を出て白山通りを右に進む(約 2 分)

入口左手のエスカレータで 3 階に上る
受付が済みましたら右手奥の会場にお入りください

〒101-0051 千代田区神田神保町 1-32

TEL: 03 (5577) 1511

地下鉄神保町駅 A5 出口 徒歩 2 分
(東京メトロ半蔵門線、都営地下鉄新宿線・三田線)

〇〇〇〇株式会社様

2025年6月 日
SOS総合相談グループ
理事長 本郷 亮

創立25周年お客様感謝会へのお客様紹介について
(ご依頼)

拝啓 平素は格別のご厚情を賜わり誠にありがとうございます。

来る10月17日に当グループ創立25周年を記念して「お客様感謝会」の開催を予定しており、是非ご参加賜りたくよろしくお願い申し上げます。

あわせて、当グループをご存じでないお客様にもお越しいただき、当グループをご理解いただく場ともしたく準備を進めております。

つきましては不躰なお願いで恐縮ですが、お客様のご同業、お取引先、お知り合いの企業、団体様をご紹介いただきたくよろしくお願い申し上げます。

なお、ご紹介いただきましたお客様には私どもからご案内をさせていただく予定です。

可能であれば8月20日までにご一報いただけると幸甚です。

何卒よろしくお願いいたします。

敬具

お客様紹介依頼について

1. S O S 総合相談グループの事業方針

- ①現在のお客様に対し、総合相談サービスを継続して提供すること
- ②N P O 法人としてより多くの方の困りごと、悩みごとの解決支援を行うこと

2. S O S 総合相談グループの事業の特徴

事業モデルの特性上、大幅な事業拡大は出来ない

- ・リソースはボランティアによる専門家のみ（しかも誰でも良いわけではない）
- ・仮に収入（売上）を 1.5 倍にした場合、リソースも 1.5 倍にする必要があるが、簡単に専門家を 1.5 倍にはできない

→事業継続に必要な最低限の収入増確保（新しいお客様獲得）が課題

3. 新しいお客様獲得について

「総合相談サービス」は他に類を見ないサービスであり、なかなか理解してもらいにくい

- ・専門家のボランティアによる相談とは？
- ・どこかの企業、団体と提携しており勧誘されるのでは？
- ・社員、従業員のプライベートな困りごとを解決すると会社の生産性はどのくらい上がるの？

→個別の営業活動は行っていない（できない）

→新規顧客は現在のお客様、S O S 会員の紹介のみ

4. 創立 2 5 周年記念感謝会への新しいお客様ご紹介のお願い

- ・実際に S O S を見て、感じてもらうことが目的
 - ・当日は S O S 会員、お客様等が参加
- ・当日は営業活動は行わない・・新規契約前提ではない
- ・紹介いただいたお客様へ S O S から招待状をご郵送

企業団体名、役職、お名前、住所

→8/20 まで

以上

第26期 第2回 研究・研修委員会 議事録

日 時	2025 年 5 月 21 日 16 : 00～17 : 00
場 所	S O S 総合相談グループ会議室
出席者	宮田 淨子、津吹 一晴、松下 明夫、鈴木 亨、笠原 健治、中村 進（欠席）、 勝田 基（オンライン）、丸山 玲子 O B : 本郷 亮理事長、栗原 哲哉事務局長
議 題	
1. 第一回研修会の準備について 2. 25 周年記念行事の講演会および懇親会について	
討 議 事 項	
1. 第一回研修会の準備について 委員での検討の結果、「介護」をテーマとして暮らし部会の木村氏にお願いする。 ① 介護の知識は、会員自身のためにも重要なテーマとして開催する。 ② タイトルと研修内容について事務局より正式依頼と合わせてお願いした。 （5/26 事務局から木村氏に確認し講師了解と開催を日時 7 月 11 日（金）17 時からと決定） ③ 会員への開催案内は 6 月初旬発信を予定する。 2. 25 周年記念行事の講演会および懇親会について ① 5 月 22 日に行う講演会講師の山田順子氏との面談内容を確認した。 ⇒山田氏による講話と左龍師匠との対談の二つの構成でお願いする。 ⇒山田氏の著書の扱い（購入とお客様・会員への渡し方） ② 懇親会余興の一つである会員である宝酒造の細川氏による「日本酒利き酒」コーナーを 設けることに決定した。具体的な依頼は栗原氏にお願いした。	
以上	
※次回第 26 期第 3 回研究・研修委員会は、6 月 18 日（水）15 時から開催する。	

第26期 第3回 研究・研修委員会 議事録

日 時	2025 年 6 月 18 日 15 : 00～15 : 50
場 所	S O S 総合相談グループ会議室
出席者	宮田 淨子、津吹 一晴、松下 明夫、鈴木 亨、笠原 健治（欠席）、中村 進、 勝田 基、丸山 玲子 O B : 本郷 亮理事長（欠席）、栗原 哲哉事務局長
議 題	
1. 第一回研修会の開催にあたって 2. 25 周年記念行事の講演会および懇親会について	
討 議 事 項	
<p>1. 第一回研修会の開催にあたって</p> <p>① 開催日 : 7 月 11 日（金）17 時 00 分～18 時 15 分（従来より 1 時間後ろ倒し） 講師 : 暮らし部会 木村誠氏 内容 : 「誤解だらけの介護とお金の話」（自分の介護に備える） ⇒自分自身のためにも認知症を含め介護に関し理解を深める。 司会 : 津吹一晴氏 ※開催後の懇親会は行わない。</p> <p>② 会員への開催案内は 6 月 13 日に発信した。 既に多くの参加申し込みがある。</p> <p>2. 25 周年記念行事の講演会および懇親会について</p> <p>① 5 月 22 日に講演会講師の山田順子氏と面談を行い SOS の提案を受け入れて頂いた。 ⇒山田氏による講話と左龍師匠との対談の二つの構成とする。 ⇒山田氏の著書の扱い（購入とお客様・会員への渡し方）を検討する。</p> <p>② 懇親会余興の一つである会員である宝酒造の細川氏による「日本酒利き酒」コーナーの具体的な提案を細川氏より受けた。 お酒等は宝酒造より提供いただく。</p> <p>③ 上記以外の懇親会の余興等進め方について詳細を詰めていく必要があり、次回委員会にて各委員より提案を出して頂く。</p> <p>3. その他</p> <p>① 定例の新入会員の研修を 6 月 19 日 17 時より開催する。</p> <p>② 次回委員会にて第 2 回以降の研修会内容を検討するため、各委員よりテーマを出して頂く。</p> <p style="text-align: right;">以上</p> <p>※次回第 26 期第 4 回研究・研修委員会は、7 月 16 日（水）15 時から開催する。</p>	

2025 年度第 1 回 SOS 研修会開催のご案内

平素は、SOS 活動にご支援賜り大変ありがとうございます。

今年度より、従来行っている SOS 内部の勉強会を「SOS 研修会」と名称を変更し、よりパワーアップして開催することとしました。多くの皆様のご参加および企画、運営へのご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

第 1 回目は暮らし部会の木村誠先生にご登壇いただき、「**誤解だらけの介護とお金の話**」についてお話を伺います。

本セミナーは、昨年当グループのお客様向けセミナーとして開催したところ非常に好評で今年度以降も定期開催を依頼されているものです。

副題に「**自分の介護に備える**」とある通り、多くの方が今後直面するかも知れない自分自身の問題にどう向き合っていくべきか、についてわかりやすく解説してくれます。

多くの会員の皆様のご参加をお願い申し上げます。

記

1. 日 時：2025 年 7 月 11 日（金）17:00～18:15

2. 内 容：テーマ：～自分と家族の為に知っておきたい～

「誤解だらけの介護とお金の話」＜自分の介護に備える＞

講 師：木村 誠 氏（介護支援専門員、介護福祉士：暮らし部会）

主な内容（予定）：

- ・誤解だらけの認知症
- ・誤解だらけの制度とお金 他

3. 参加方法：「事務所参加」または「オンライン参加」

4. 参加申し込み：

- ・下記「申込欄」に必要事項を記入し、本案内メールに返信または下記アドレスまで送付ください。

※オンライン参加の場合は別紙「SOS 研修会 ZOOM 情報」からご参加ください。

■メールアドレス：sosmember@sos-sodan.jp

■締切：7 月 9 日（水）17:00

＜問合せ先＞

事務局 栗原 Tel:03-3291-4120、Mail:kurihara@sos-sodan.jp

以上

【2025 第 1 回研修会申込欄】

「第 1 回研修会に参加します」

①お名前：

②参加方法

↓○

（ ）事務所で参加します

（ ）オンラインで参加します

<別紙>

2025 年度第 1 回 SOS 研修会 ZOOM 情報

2025.7.11 17:00-

■ URL :

<https://us02web.zoom.us/j/85978157364?pwd=MR6bRW6Ya5xtNlJaPieVt2KmGAouL1>

■ ミーティング ID: 859 7815 7364

■ パスコード : 207421

<お願い>

- ・ 開始 5 分前までに入室してください
- ・ 研修会開催中はマイクをミュートにしてください

2025/5/23 栗原メモ

- ・ 2025/5/22 14:00-15:00 山田先生事務所（恵比寿）
- ・ SOS : 本郷理事長、左龍師匠、宮田委員長、栗原

時代考証家

山田 順子 様

2025 年 5 月 22 日
特定非営利活動法人
SOS 総合相談グループ
理事長 本郷 亮

弊社グループ創立 25 周年記念セミナーでのご講演について
(ご依頼)

拝啓 平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

この度は当グループでのご講演を快諾いただきましてありがとうございます。

つきましては、下記の通りご依頼させていただきたくよろしくお願い申し上げます。

敬具

記

1. 日時、場所：

① 2025 年 10 月 17 日（金） 16:00～17:00

② 出版クラブホール

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 1-32

※地下鉄神保町駅 A5 出口より徒歩 2 分

2. SOS 総合相談グループ創立 25 周年記念セミナー、感謝会（概要）

① 出席者（招待）

弊社グループお客様 : 30 社、50 名（見込み）

弊社グループ会員 : 50 名（見込み）

② 当日スケジュール

15:45 開場

16:00 開会のご挨拶（10 分間）

16:10 山田順子先生ご講演（30 分間）

16:40 特別対談：山田順子先生 vs 柳亭左龍師匠（20 分間）

17:00 感謝会（お客様・会員）

20:00 終了

3. ご依頼内容

①ご講演

- ・ご講演のタイトル、内容についてご教示をお願いします
(時代考証家のお仕事、ご苦労、歴史ドラマの舞台裏等)
招待状に記載したく、6/6(金)までにタイトルのみご連絡下さい
⇒「吉原噺」～江戸文化と吉原
- ・ご講演で使用する資料があれば事前にご提供をお願いします
可能であれば当日参加者に配布希望
資料は 10/10(金)までにデータでご提供ください
⇒基本的に資料はなし・・・映像、画像を使用予定

②特別対談

- ・対談のテーマ、内容については柳亭左龍師匠が別途調整させていただきます
⇒OK

※ご講演、特別対談のオンライン配信、録画および参加者への資料配布のご承諾をお願いします

- ・お客様によりオンラインで参加希望の場合あり
- ・当日参加できなかったお客様、会員に対し、お客様(専用のホームページ)、会員(会員限定サイト)に期間限定(1か月程度)で掲載予定(ダウンロード不可等)
⇒当日 PC 持参 (zoom なし): 当日の配信方法は要検討

③山田先生サイン入り「吉原噺」(ハードカバー)の購入

事前に購入し当日お客様へ贈呈、40冊(予定)

⇒OK

④感謝会(懇親会)へのご出席

ご多忙の折恐縮ですが、お時間の許す限り感謝会へご出席をお願いします。

⇒OK 翌日早朝に瀬戸内海へ?

4. 謝礼

講演料 200,000 円、

⇒OK

お問い合わせ先

事務局長 栗原哲哉

TEL:03-3291-4120

MAIL:kurihara@sos-sodan.jp

以上

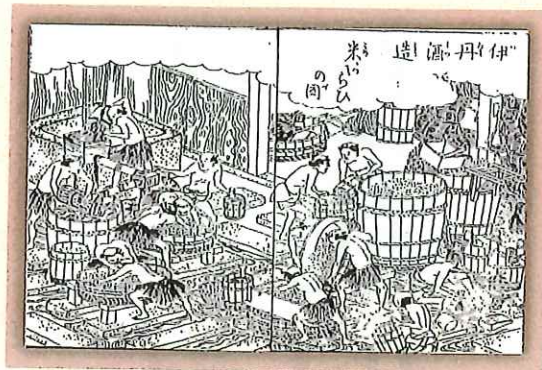
ユネスコ無形文化遺産 伝統的酒造り



Agency for Cultural Affairs, Government of Japan

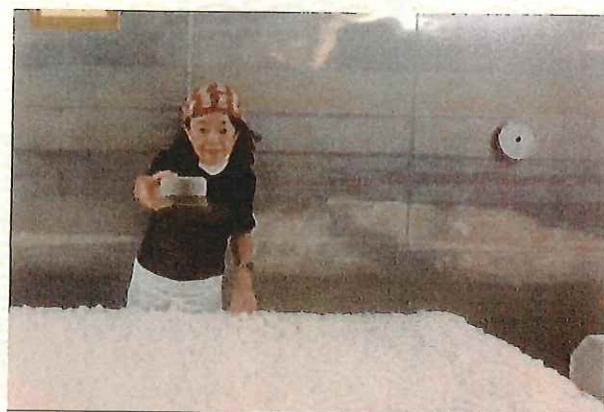
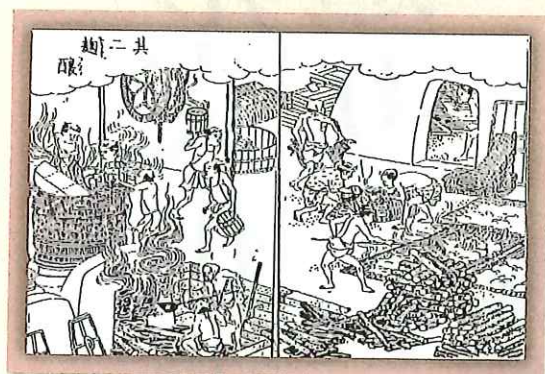
壹 原料を処理するわざ

水分調整と蒸す作業を経て、酒造りに適した状態に原料を整えます。



貳 こうじを造るわざ

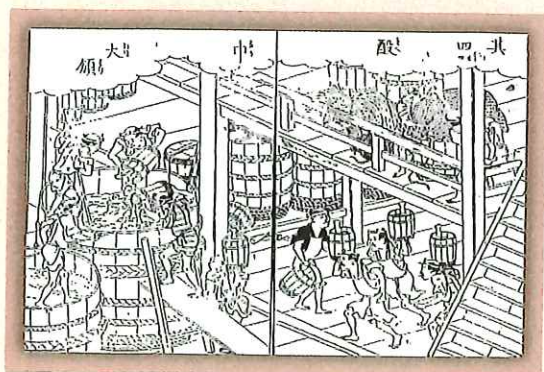
こうじ造りは酒の質を決める重要な要素です。
こうじの状態を見極めながら、手作業によって生育を管理します。



参 発酵を管理するわざ

もろみの状態を見極めながら、並行複発酵(※)という世界でも珍しい方法によって、水以外の物品を添加することなく目的とする酒の味や香り等を表現します。

※糖化と発酵を同時に進行させる発酵形式。この方法により、ワインやビールなどの醸造酒よりも高いアルコール分(約20%)を得ることができます。




< 創立 25 周年記念イベント提供酒について >

■ 乾杯酒

	品名	松竹梅白壁蔵「雫」750ml
	アルコール度数	5度
	参考小売価格	1,280円(税抜)
	原材料名	米、米麹、炭酸
	製品コンセプト	お米生まれのフルーティーな香り、爽やかな泡と低アルコールで飲みやすい、世界中にうれしい感動を届ける、日本を代表するスパークリング日本酒。
	提供数量	6入×3函 (13,500ml=100ml×135杯)

■ 飲み比べ「A」

	品名	特選松竹梅<純米大吟醸> 720ml
	アルコール度数	15度以上16度未満
	参考小売価格	1,357円 (税抜)
	原材料名	米、米麹
	製品コンセプト	気軽に楽しめる精米歩合45%まで磨いた贅沢な純米大吟醸。華やかな吟醸香とすっきりした味わいが特長。
	提供数量	6入×2函 (8,640ml=60ml×144杯)

■ 飲み比べ「B」

	品名	松竹梅「白壁蔵」<生酏純米> 640ml
	アルコール度数	15度以上16度未満
	参考小売価格	1,171円
	原材料名	米、米麹
	製品コンセプト	酵母や乳酸菌などの微生物の働きを巧みに利用してつくる、清酒の伝統的製法「生酏造り」による冷飲用タイプの純米酒。生酏ならではの、複雑味や凝縮感がありながら口あたりまろやかでやわらかい味わいが特長
	提供数量	6入×3函 (11,520ml=60ml×192杯)

■ SOS負担の可能性 ・ 持ち込み料の発生の可能性 ・ 空容器処理の依頼の可能性

創立25周年記念イベント：準備、進捗状況

2025/6/18
25周年実行委員長
宮田淨子

★更新

NO	準備内容	進捗	完了目標	完了日	準備、進捗	備考
1	1. 25周年記念セミナー & 懇親会（研究・研修）					
2	①開催日時、場所	◎完了	2/17	2/17	日時：2025/10/17（金） 場所：出版クラブホール 費用：810千円（ケータリング他込）	詳細別紙 見積あり 確保済
3	②スケジュール概要	◎完了	2/17	2/17	16:00-17:20 記念セミナー：3階ホール 17:30-19:00 お客様懇親会：4階懇親会会場 18:00-20:00 SOS懇親会：3階ホール	
4	③セミナー講師					
5	講師選定、依頼	◎完了	3/末	2/28 5/22	2/26山田順子氏日程確保←柳亭左龍師匠の紹介 依頼済	
6	④第1部：記念セミナー、第2部：会員懇親会					
7	・実行計画策定	◎完了	4/末			
8	当日スケジュール（含む出し物手配）				懇親会「ユネスコ無形文化遺産：伝統的酒造り」（細川潤氏）	
9	以降の準備項目、スケジュール					
10	・詳細計画決定（準備開始）	未着手	6/末			
11	・SOS会員へ開催通知発信	未着手	7/末			
12	・SOS会員出欠確定		9/中			
13	・準備完了		9/末			
14	⑤第2部：お客様懇親会（事業推進委員会）					
15	・実行計画策定	◎完了	4/末	6/11	6月委員会で顧客への案内方法を決定	
16	当日スケジュール、準備項目、スケジュール					
17	・詳細計画決定（準備開始）	◎完了	6/末	6/18	6月経営委員会で説明	
18	・招待状発送開始：主要顧客へは招待顧客推薦を個別に依頼	○順調	7/末			
19	・顧客参加者確定		9/中			
20	・準備完了		9/末			
21						
22						
23						
24						
25						
26						
27						
28						
29						
30						
31						

NO	準備内容	進捗	完了目標	完了日	準備、進捗	備考
32	2. 記念品（研究・研修）				顧客用：150、会員用130（含む予備）	
33	第1次購入	◎完了	3/31	3/31	会員用：「関孫六 爪切り」130発注(WEB)納入予定済	※人気&職人不足
34	第2次購入	着手	9/中			により左龍師匠経由
35	(第3次購入)					は断念
36						
38	3. SOS会報25周年版+SOS25年の歩み（情報管理）					
39	企画案	◎完了	4/末	6/18	経営委員会で概要報告	
40	★更新 初稿完成	○順調	7/末			
41	原稿完成		8/末			
42	印刷完了		9/末			
43						
44	4. 相談事例集&動画集（相談業務）					
45	参考事例抽出、記入フォーマット作成	◎完了	3/末	4/15		
46	相談業務委員会開催、事例作成依頼	◎完了	4/16	4/16	各部会が対応中	
47	★更新 事例提出締切	○順調	6/末		6/25相談業務委員会で進捗確認	
48	印刷用原稿完了		9/中			
49	印刷完了		9/末			
50	電子BOOKポータル掲載		10/17			
51	動画制作		11月～			
52	5. SOS NEXT25タスクフォース（経営）					
53	★更新 アンケート内容、スケジュール、決定	△遅延	4/末		松木氏タスクフォースメンバーに参加	
54	アンケート開始		5/初			
55	アンケート集計、分析		6/末			
56	検討会		7-8月			
57	SOS NEXT25 とりまとめ		9月			
58	発表		10/17			
59						

2025.6.18 栗原

事務局報告

1. 総会

①出席者推移

総会出席者数推移					
総会	21期	22期	23期	24期	25期
実施日	2021/5/21	2022/5/20	2023/5/19	2024/5/24	2025/5/16
会員総数	104	106	101	110	118
本人出席	20	21	42	43	44
委任状	5	11	14	16	6
表決権行使	51	59	25	30	41
出席者計	76	91	81	89	91
%	73%	86%	80%	81%	77%
懇親会	なし	なし	39	40	42

②官庁届出

・東京都

「事業報告書」 6/5 済

「役員の変更」・6/5 済

・内閣府 NPO 法人ポータルサイト

「公告」(財務諸表) 6/18 済

・法務局

「理事の変更登記(重任)」A&C 司法書士法人に委託

「定款の変更登記」(24 期) 同上

2. 今後の予定

6/19	(木)	17:00-	新入会員歓迎研修会	
6/25	(水)	15:00-	相談業務委員会	
6/25	(水)	16:00-	理事会	
6/28	(土)	AM	土曜相談	栗原
7/9	(水)	16:00	事業推進委員会	
7/11	(金)	17:00	第 1 回研修会	介護：木村誠氏
7/12	(土)	AM	土曜相談	中村
7/12	(土)	13:30-	心理部会	
7/16	(水)	15:00-	研究・研修委員会	

7/16	(水)	16:00-	経営委員会	
7/23	(水)	16:00-	理事会	
7/24	(木)	18:00-	法務部会	納涼会
7/26	(土)	AM	土曜相談	栗原
8/9 (土) ~17 (日)			夏季休日	
8/20	(水)	15:00	事業推進委員会	
8/20	(水)	16:00	経営委員会	
8/23	(土)	AM	土曜相談	中村
8/27	(水)	15:00-	研究・研修委員会	
8/27	(水)	16:00-	理事会	

以上

第187号

SOSニュース

離婚後共同親権で何が変わるのか？

子どもにとって、両親の離婚は生活を一変させる極めて大きな出来事です。現在の民法では、離婚に際して夫婦の財産は如何様にも分けられても、親権者は分けることができません。だからこそ、時として苛烈な親権争いになってしまいます。

2024年（令和6年）5月に成立した民法等改正法は、父母が離婚した後も子どもの利益を確保することを目的として、子どもを養育する親の責務を明確化するとともに、選択的共同親権の導入、養育費、親子交流などに関するルールを見直しています。この法律は令和8年5月までに施行されることになっています。

紙面の都合上、改正内容の詳細に言及することはできませんので、ここでは共同親権に絞って解説していきます。

1. 離婚後の親権者に関する規律の見直し－共同親権は選択制

離婚後の共同親権は選択制です。ニュースでは「共同親権」という単語だけが独り歩きしている印象ですが、共同親権が原則になるものではありません。

改正法での離婚後の親権者の定め方のルールを説明します。

■ルール① 協議離婚の場合

父母が、協議により、親権者を父母双方（共同）とするか、一方とするかを定めます。

■ルール② 父母の協議が調わない場合や裁判離婚の場合

家庭裁判所が、父母と子どもとの関係や、父と母との関係などの様々な事情を考慮した上で、子どもの利益の観点から、親権者を父母双方とするか、その一方とするかを定めます。

もっとも、次の場合には家庭裁判所は必ず単独親権の定めをすることとされています。

- ・虐待のおそれがあると認められるとき
- ・DVのおそれ、その他の事情により共同親権の行使が困難であると認められるとき

共同親権により親権争いを防ぐことが期待されています。離婚後も子が両方の親との関係を維持することで、子どもの健全な人格形成を期待する意見もあります。

では、共同親権とした場合、単独親権と比べて何が変わるのでしょうか。

2. 親権の行使に関する規律の整備

婚姻中を含み、親権の行使方法についてのルールが明確化されます。

■親権の行使が必要になる場面

日常の行為に当たる例（単独行使可）	日常の行為に当たらない例（共同行使）
<ul style="list-style-type: none"> ・食事や服装の決定 ・短期間の観光目的での旅行 ・心身に重大な影響を与えない医療行為の決定 ・通常のワクチンの接種 ・習い事 ・高校生の放課後のアルバイトの許可 	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの転居 ・進路に影響する進学先の決定（高校に進学せずに就職するなどの判断を含む） ・心身に重大な影響を与える医療行為の決定 ・財産の管理（預金口座の開設など）

■ルール① 共同行使

共同親権の場合（婚姻中及び離婚後共同親権を選択した場合）には、以上の表のいずれの行為についても、父母が共同して行うのが原則的なルールです。

■ルール② 単独行使ができる場合

共同親権の場合であっても、監護（身の回りの世話）や教育に関する日常の行為をするとき（上表のうちの「日常の行為に当たる例」）には、親権の単独行使ができます。

逆にいえば、共同親権とした場合には、上表のうちの「日常の行為に当たらない例」については、通常は父母が共同で決める（同意して決める）ことになります。

もっとも、以下のような「子どもの利益のため急迫の事情があるとき」には日常の行為に当たらないものであっても親権の単独行使ができます。

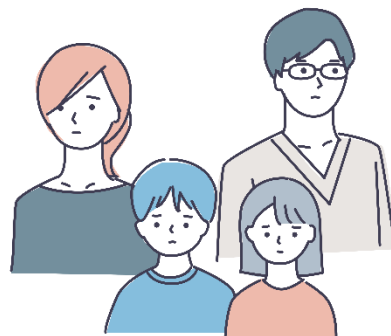
- ・DVや虐待からの避難をする必要がある場合
- ・子どもに緊急の医療行為を受けさせる必要がある場合
- ・入学試験の結果発表後に入学手続の期限が迫っている

ような場合

■ルール③ 親権行使者を家庭裁判所で定める

特定の事項について、家庭裁判所の手続で親権行使者を定めることができます。

離婚後共同親権とした場合には、離婚後においても父母で協議・同意をもって子の監護教育に関する重要事項を決めていくイメージになるかと思います。



3. 監護の分担についての規律の整備

離婚後共同親権とした場合であっても、監護について、①監護の分担の定め（例：平日は父母の一方が子どもの監護を担当し、土日祝日は他方が担当するという定め）、②監護者の指定（共同親権者の一方を監護者として子どもの監護をその一方に委ねる）ができます。

4. おわりに

離婚後共同親権の導入により、離婚後の父母による子への関与形態・方法が法律の根拠をもって柔軟に定められるようになったことは大きな利点といえるかと思います。

他方で、共同親権により子の重要事項に関する決定が停滞し子の利益が損なわれる、父母の意に反して裁判所が共同親権と定めた場合には離婚後も児童虐待やDVの影響を受け続けるリスクがより高まる、単独親権を行使できる場合が不明確であり子の生活の安定が損なわれる結果になりかねないといった批判もなされており、主として紛争案件を扱う弁護士の立場からすると、離婚後の共同親権の導入を手放しに喜べるものではないと考えます。親権にまつわる柔軟な定めを法的に認めることの裏返しとして、紛争案件については裁判所の関与事項が多くなり、裁判所の負担が大きくなることも懸念されます。

いずれにしても子の利益に適う改正法の運用を期待したいところです。

2025年5月
法務部会 川崎 達也
(弁護士)

「ひとりで悩む前に」お気軽にご相談ください。